



笑顔あふれる



安心子育て

子どもは、区の未来を担う存在であり、社会全体で温かく守り育てていく必要があります。今号では、妊娠・出産・子育ての不安や悩み等を解消し、安心して子育てができるようにするためのさまざまな取り組みを紹介します。

問合せ 子育て支援課管理調整係 ☎内線3811



2・3面で子育てを応援する取り組みを紹介します

▶子どもたちの笑顔でいっぱいのまちあらかわを目指して

子どもは未来社会の守護者であり、明日の荒川区を支える貴重な宝です。子ども一人ひとりが健やかで心豊かに成長することは、親の願いであり、区民の願いでもあります。

少子化と言われる中、区の年少人口は平成17年の1万9238人を底に増加に転じ、平成30年には2万4713人と5000人以上も増えていきます。

荒川区で「子どもを産みたい、育てたい」と思えるような環境を整えるため、区長就任以来、保育園、幼稚園の開設を支援し、保育定員を約2600人以上拡大し、待機児童の解消に努めております。また、在宅で育児する家庭のために、子育て交流サロンを18か所で実施するとともに、産後の育児不安を解消するため、医療機関に宿泊または日帰りで助産師等の専門職から沐浴や授乳指導、心身のケアが受けられる産後ケア事業も実施しています。

さらに、妊娠から出産、子育て期までを切れ目なく、一人ひとりに寄り添った支援を進めていくため、スマートフォン等のアプリを活用して、子育て情報を発信する「あらかわすくすく子育てアプリ」も導入し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進しているところです。

これからも子どもたちの笑顔でいっぱいのまちあらかわを目指し、子育て支援を充実してまいります。



荒川区長・特別区長会会長
にしがわ たいいちろう
西川 太一郎